



議会と語ろう会（議会報告会）を5月12日、13日にそれぞれ町内4カ所のコミュニティセンターで開催しました。ご参加いただきました住民の皆さま、誠にありがとうございました。

▲南部コミセン

住民に開かれ 信頼される議会へ

● 少子高齢化

Q 播磨町は、現在人口3万4000人くらいで推移しているようですが、全体としてはどの辺りまでの人口を考えているのか。

A 長期ビジョンでいうと、人口は減少時代です。10年20年後には3万人をベースとしていく予定で、現在も子育て支援に力を入れている。

Q 高齢者にやさしいまちづくりの例として、公共施設の利用が高齢者には無料の自治体もある。そんなところの視察などしているのか。

A 以前の視察先では車道と歩道のバリアフリーが整備され、フラットな街並みは高齢者などにやさしい町だと感じた。

● 意見・提言

▼子ども医療費無料は、できれば高校まで無料にしたい。
▼高齢者の運動場を作ってもらいたい。
▼土山駅前駐輪場で高齢者用三輪自転車の駐輪を断られた。今後何らかの方策を考えてほしい。

● 安心安全

Q 大規模災害発生時、どれくらいの食糧などを備蓄しているのか。
A 播磨町は目標としてアルファ化米など2600人分の3食分約8000食を備蓄している。

Q 南海トラフなどの大地震の際、人口3万4000人全員が公共施設に避難できるのか。
A 公共施設には限りがある。自助・共助・公助の分担が大切で住宅耐震化も進めてほしい。それぞれの役割を果たしながら、みんなで命を守っていく。

Q 毎時100mm級の大雨が降ったらどうなるのかというような災害想定をしているのか。町の災害では津波よりも集中豪雨を一番に考え、想定外の災害も考えるべきだ。
A 町の排水施設では毎時45mmを基準に整備している。県の事業で水田川の整備も進めている。集中豪雨時に、ため池への貯水は空の場合には有効である。



● 意見・提言
▼防犯灯のLED化に対しての補助金を増やしてほしい。
○ 運転免許証返納
Q 運転免許証返納に対して、町として何か補助があるのか。
A 運転経歴証明書交付手数料補助金の千円と播磨ふれあいの家宿泊利用助成金1回分の助成がある。
● 意見・提言
▼運転免許証返納に対して、タクシー代半額補助を考えてほしい。

○ 財政
Q 議会だよりの予算の歳入歳出の表示が分かりづらい。本町はどれくらいの黒字なのか。
A 財政調整基金から繰り入れた部分などを除くと赤字である。
【補足説明】
平成27年度一般会計決算
・単年度収支
マイナスイ9964万円
・実質単年度収支
マイナス6億4417万円

○ 住居表示
Q 二子地域の住居表示整備事業は、10年前に議会で否決された。旧地区名を進めてほしいが、どのように進めていくのか。
A 整備予算は計上されている。住民の合意の上で行う予定であり、担当グループが住民説明会を開いてから委員会に報告がある。

○ その他
Q 十数年前に播磨中央公民館改修の話聞いたが、その後どうなっているのか。
A 老朽化している大ホールなどの改修設計費が本年度に予算化されている。
Q 政務活動費一千万円で充分な活動ができるのか。もっと上げてほしい。
A 他の自治体とは異なり、使用項目が書籍の購入費・研修会参加などに限られている。
● 意見・提言
▼行政が「考えます」というのに対してもっと突っ込んだ質問をし、徹底的に質問してほしい。
▼公民館大ホールの音響が悪いので、せめて可動式の反響板だけでも設置してほしい。
▼すべての施設が中途半端で利用しにくい。
▼田畑の固定資産税が高



▲住所をわかりやすく



▲多くの皆さまから意見をいただきました（野添コミセン）